

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 13号)

海域全般に、栄養塩を消費する珪藻類の発生量は、極めて少ない状況です。下げ潮での調査ということもあり、窒素は $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下の値でした。

(水温) 漁場平均 9.1°C 。昨年比 1.0°C 低く、ほぼ平年並み。(塩分) 平均 32.12psu 。前回(32.12)と同値。

(栄養塩、珪藻) 海域全般に、スケルトネマ、キートセロス、レプトシリンダラス等数種の珪藻が確認されたが、発生量は散見される程度と極めて少ない。窒素の値が極めて低い海域北部では、海域南部と比較してスケルトネマの発生量がやや多い状況であった。栄養塩が大阪湾漁場においても低下しているため、明石海峡部やカンタマの窒素も前回より低下していた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	8.8	9.1	9.2	10.1
窒素	1.1	0.3	1.3	0.7
リン	0.30	0.24	0.28	0.24

(3/1) (3/11)

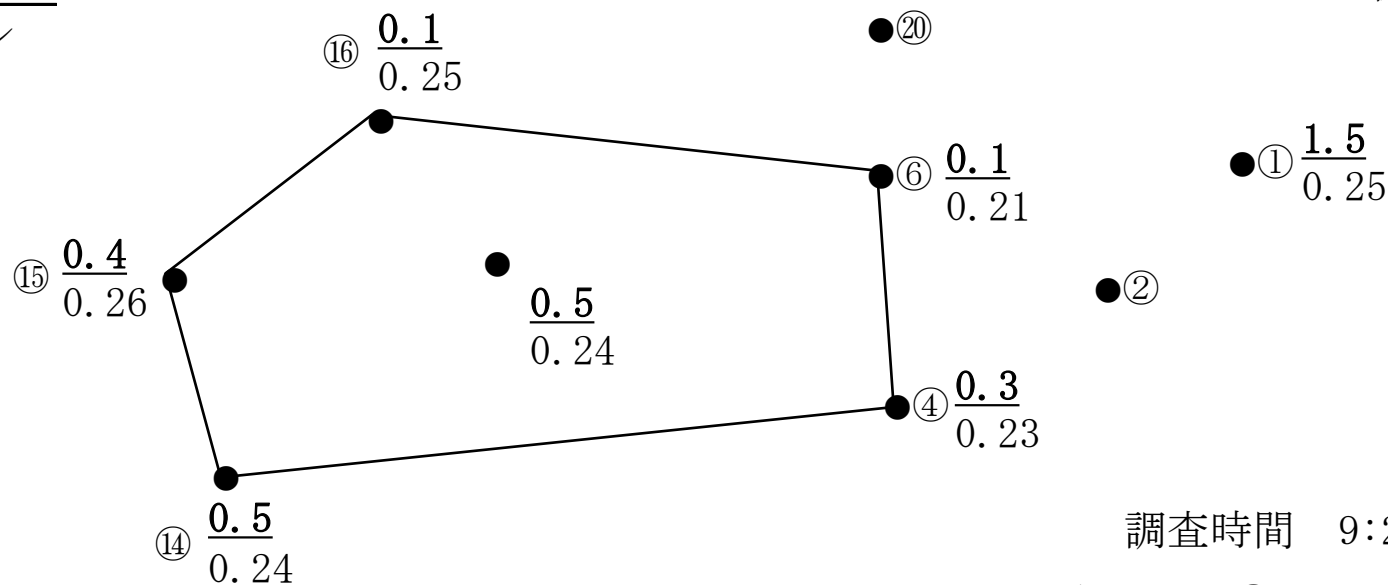
2022年 3月10日調査

栄養塩図

潮：下げ潮

窒素

リン



調査時間 9:22~10:04

(カンタマ① 7:34 下げ始め)

水温・塩分図

水温

塩分

